

名古屋市
Y's Dental Clinic吉木 雄一朗
先生

今回のアイテム

コンストラクト

ロングスパンのプロビジョナルの補強や、ポンティックの固定に

治療の経過の中で、プロビジョナルを使用する事は、ほぼ毎回と

言えるほど多くあります。その時に、術者・患者双方にとって一番のストレスは、プロビジョナルが割れてしまい支台歯にストレスが掛かたり、修理で治療が計画通りに進まない事だと思います。また、それにより信頼関係も崩れてしまいかねません。

コンストラクトを使用するまでは、ワイヤーを補強線としてレジンの中に入れていました。しかし、ワイヤー使用時の問題点として、1.ワイヤーが透けて、審美性に欠ける。

2.割れた時にワイヤーが飛び出し、口腔内を傷つける恐れがある。3.ある程度、歯列に合わせて屈曲する必要がある。

などが挙げられます。

コンストラクトはシラン材とレジン材が含浸されたポリエチレンファイバー製の白いリボンです。

高いレジン浸透性の編みこみ構造で、厚みも0.2mmと薄いです。コンストラクトの使用により、

ワイヤー使用時の問題点が全て解決されました。

1.白く審美的で色が透けません。

また、とても薄いのでクリアラン

スの少ない部位にも適応します。

2.レジンが浸透するので耐破折性に優れています。もし、割れたと

しても

ファイバーが残るので、真っ二つに割れるることはあります。

3.チェアーサイドで簡単に補強できます。

コンストラクトを応用し、インプラント埋入予定部位、治癒待機期間でのポンティック固定としても使用しています。

レジンにてポンティックを作成し、唇側、舌側にファイバーリボンを入れ込みます。即時重合レジンが簡単に浸透します。研磨後、両隣在歯に、フローレジンにて接着させます。

・レジンなのでしつかり研磨ができ、ブラークも付きにくく、ブランシングもかけやすいです。
・白く審美的で舌感も良いです。



補強したい長さにコンストラクトをカットします



ポンティックの両サイドにコンストラクトを入れ込みます



両隣在歯にコンポジットにて固定します



チェアーサイドで簡単に補強可能です



歯間ブラシも使用可能です



色も透けずに審美的です